

県のたより

KANAGAWA

2011
2月



四季折々のかながわ(投稿写真)

古梅咲く長屋門

(写真:横浜市・齋藤福太郎さん)

みその公園の「横溝屋敷」は、江戸時代の農家の屋敷構えを残す貴重な文化遺産です。長屋門をくぐると、梅の古木に、花が咲いていました。

■交通: J R 鶴見駅西口か J R 新横浜駅からバスで「表谷戸」下車徒歩5分

主な記事
2面 21年度決算の概要/青少年の育成と自立を支援!!
3面 県暴力団排除条例/皆さんの声を県政に!
4面 介護保険サービスの仕組み/漱石の描いた画

編集・発行/神奈川県 県民局 企画調整部 広報課 ☎045(210)1111(代表) ☎045(210)8834
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 ホームページ版HPは [神奈川県の記事](#) で検索

世界に誇る!中小企業の技術

昨年、日本の小惑星探査機「はやぶさ」が、小惑星「イトカワ」の物質採取に成功し、無事地球に帰還しました。今後、この物質の解析が進めば、太陽系の起源や進化につながる重要な手がかりが得られると期待されています。

皆さんは、この「はやぶさ」の成功の陰に、県内にある多くの中小企業の優れた技術が使われていたことをご存じですか?

これらの技術や製品は、壮大な宇宙開発をはじめ、私たちの生活に身近な携帯電話や食品生産など多くの分野で広く使われています。

今回は、世界に誇る優れた技術・製品を開発している県内中小企業の一部を紹介します。

世界中いつでも、どこでも野菜が育つ!?

横浜市にある(株)キーストーンテクノロジーは、社員わずか7人ながら、作物の生育段階ごとに光の波長の組み合わせを調節できるLED(発光ダイオード)照明器を開発・製品化しました。この照明器を使うと、屋内で作物を育てることができ、通常は収穫まで2カ月かかるレタスを、2週間ほどで出荷することができます。また、畑での栽培の約10分の1の水の量で作物を育てることができ、無農薬なので洗わずにそのまま食べることもできます。

このLED照明器は、消費電力などの環境負荷を低減するだけでなく、省スペースで多くの量が栽培できるため、今後、大都市圏での新鮮な野菜の安定供給に大いに役立つものとして期待されます。

社長の岡崎聖一さんは「これからは都市での“店産店消”(飲食店などの店の中で栽培したものを、その店で使う)などを進めるとともに、作物を育てにくい干ばつ・極寒地帯などでの食料・環境問題の解決策の1つにしたい」と語ります。

●22年度 神奈川県工業技術大賞 環境賞受賞



LED照明を使ったレタス栽培

宇宙で活躍したコネクタ!!

今回「はやぶさ」に使われた「コネクタ」は、寸分の狂いも許されない、正確性が求められる複雑な機械をつないで、電気信号を正確・安全に送受信するのに欠かせない部品です。

この製品を作った、横浜市にある日本マルコ(株)は、独自の設計力や開発力で、主に航空・宇宙分野で使われるコネクタなどを開発・製造している、社員●●人の中小企業で、その優れた技術が「はやぶさ」で生かされました。このコネクタは、県産業技術センターで、過酷な宇宙環境で使用するため-30℃と100℃の環境を交互に1000回繰り返す検査などを行い、高い耐久性と安全性が確認されたものです。

社長の●●さんは、「次世代につなぐ役作りを目指して、今後も、宇宙開発の分野の発展に貢献していきたい」と語ります。

●「はやぶさ」功労者感謝状 受賞



「はやぶさ」に使われたものと同形のコネクタ

あなたの携帯電話に使われているかも...

数人の社員から始まった大和市にあるシコー(株)は、モーターの小型化という課題に、創意工夫を凝らし、独自の技術を磨いてきました。現在、社員80人の同社は携帯電話のカメラに使われるオートフォーカス*用のモーターの生産量で世界一のシェア(約45%)を占めています。

社長の白木学さんは、今後も「世界のどこにもないものを作る」という情熱を持ち続け、新しいものに挑戦していくそうです。

*カメラのレンズの焦点を自動で合わせる機能。

●19年度 神奈川県工業技術大賞 大賞受賞



オートフォーカス用のモーター

縦・横ともに約8.5mm
高さ約4mm

中小企業のみなさんを応援しています!!

●県産業技術センターをご活用ください

同センターでは、材料・製品などの品質確認や、各種試験、検査、分析、測定を行うほか、中小企業が抱える技術的課題の相談に応じています。詳しくは、HPか同センター☎046(236)1500へ。

●ワンストップ経営総合相談をご活用ください

(財)神奈川県産業振興センターでは、経営上の課題や、創業・新規事業についての悩みに、中小企業診断士、税理士、弁護士などが相談に応じています。詳しくは、HPか同センター経営総合相談室☎045(633)5200へ。

2月は中小企業活性化推進月間です!!

県内各地で、創業・技術・人材育成などについて、170以上ものイベントや講習会、相談会などを開催しています。詳しくはHPに掲載。

【問合せ】▶ワンストップ経営総合相談、中小企業活性化推進月間については、県産業活性化課☎045(210)5558 ☎045(210)8868
▶そのほかについては県産業技術課☎045(210)5644 ☎045(210)8871